

令和5年度 「生活産業情報」 シラバス

科目名	単位数	学年	必修・選択	対象学科
生活産業情報	2	1	必修	調理科

1 科目の目標

社会における情報化の進展と情報の意義や役割を理解させるとともに、情報処理に関する知識と技術を習得させ、生活産業の各分野で情報及び情報手段を活用する能力と態度を育てる。

2 教科書

生活産業情報（実教出版）

3 学習内容

Word、Excel、PowerPoint の基本操作を学ぶ。

情報モラルについて調べ学習を行う。

4 科目全体の評価の観点と趣旨

知識・技術	生活産業の各分野における情報の意義や役割，情報及び情報技術を活用する方法について体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けている。
思考・判断・表現	生活産業に関する課題を情報及び情報技術を活用して発見し，生活産業を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。
主体的に取り組む態度	生活産業における情報及び情報技術の活用や専門性の向上を目指して自ら学び，生活の質の向上と社会の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身につけている。

5 評価の方法

各学期の評価は「知識技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点においてABCの3段階で評価する。学年末の評価は観点別評価と5段階評価で出される。

評価の規準としては、定期考査、小テスト、提出物、日々の授業態度等を総合的に行う。